

第2期末 (2023年4月25日)

基準価額	10,715円
純資産総額	135億円
騰落率	3.2%
分配金	0円

ニッセイ気候変動関連 グローバル株式ファンド (資産成長型)

【愛称】 フォー・ザ・フューチャー

追加型投信／内外／株式

運用報告書 (全体版)

作成対象期間：2022年4月26日～2023年4月25日

第2期 (決算日 2023年4月25日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ気候変動関連グローバル株式ファンド（資産成長型）」は、このたび第2期の決算を行いました。

当ファンドは、「DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC（円建て）クラス」への投資を通じて、日本を含む各国の株式のなかから、気候変動に関連する事業を展開する企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

ニッセイアセットマネジメント株式会社における「ESGファンド」について

ニッセイアセットマネジメント株式会社（以下「弊社」といいます）は、ファンドの設定目的や運用方針等をもとに、弊社が設定・運用する公募投資信託において「ESGファンド」と位置付けるファンドを分類しています。

当ファンドは、「ESGファンド」に該当いたします。

以下に弊社における「ESGファンド」の考え方をご説明いたします。

■ ESG運用とは

まず、ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）、Governance（ガバナンス）の頭文字をとった言葉で、ESG運用とはこれらの要素を投資判断に加味する運用のことをいいます。ESG運用については、持続可能な社会および国際金融システムの実現をめざすために、2006年に国連が中心となり提唱した責任投資原則（PRI：Principles for Responsible Investment）をきっかけとして広まっている考え方です。

■ 弊社の「ESGファンド」の考え方について

弊社ではESG要素を積極的に活用し、ポートフォリオを構築するファンドを「ESGファンド」としています。その他の区分としては、ESG要素を体系的に運用プロセスに組み込んでいるファンド、ネガティブスクリーニングなどでESG要素を考慮しているファンド、およびESG要素を考慮していないファンドがあります。

なお、ESGファンドの中で、特にSDGs^{*}のゴール達成という観点においても優れた投資銘柄でポートフォリオを構築するファンドを「SDGsファンド」としています。

^{*}Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）のことで、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された2030年までに持続可能でよりよい世界をめざす国際目標です。

< ESGファンドの考え方（イメージ） >

運用ファンド全体^{*}

ネガティブスクリーニングなどでESG要素を考慮

ESG要素を体系的に運用プロセスに組み込み

ESGファンド

ESG要素を積極的に活用し、
ポートフォリオを構築
(SDGsファンドを含む)

ESG要素を考慮していない

^{*}インデックス型ファンドを除く

■当ファンドの運用におけるESGに対する考え方について

当ファンドの主要投資対象ファンドを運用するDWSグループのESG評価およびスクリーニングに対する考え方は以下の通りであり、弊社のESGファンドの考え方に合致すると考えています。

同グループでは、下図のように5つの主要データ提供会社のESGに関するスコアや基礎データを同グループのソフトウェアシステム（DWS ESGエンジン）に取り込み、各シグナルの重み付けや結合を行いながら、複数のESG要因に関する独自のレーティングを導き出します。各主要データ提供会社のデータを使用して組み合わせることで、信頼性、網羅性を高めつつ、独自性のあるESG評価を行うことができると考えています。

<DWS ESGエンジン>

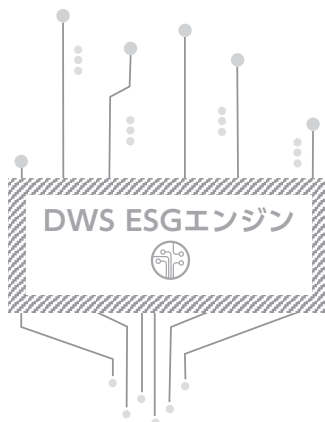
5つの主要データ提供会社を通じて、
グローバルなESGに関する
専門のデータや知見にアクセス

ISS-ESG	MSCI ESG
Morningstar Sustainalytics	S&P Trucost
Arabesque S-Ray	+ 入手可能な公開情報



ESGシグナル

- ▶ ESGデータをシグナルとして用いるための独自の設計と機能強化
- ▶ 意義を持たせるための各シグナルの重み付けと結合
- ▶ 複数ベンダーのESGデータを標準化
- ▶ ESGデータの分析・評価
- ▶ ESG手法は委員会により管理



付加価値

- ▶ 頑健性と独自性を有するESGシグナル
- ▶ データ品質の確保
- ▶ 流動性の高い資産クラスをフルカバー
- ▶ 多角的な評価により死角を埋める
- ▶ カスタム化における柔軟性

ESG ソリューション

ポートフォリオ運用

モニタリング

レポートニング

当ファンドの主要投資対象ファンドの運用（以下「当運用」といいます）に関係する上記エンジンを活用したESGレーティングとしては、次頁の表の通り主に5つの分析対象、①「気候変動／移行リスクレーティング」、②「問題のあるセクター」、③「問題のある兵器」、④「国際規範への違反」、そして⑤「ESG総合レーティング」があり、各レーティングについて評価可能な発行体（評価対象かつ評価用データあり）に対して、それぞれ評価が高い順にAからFまでの等級を付与しています。

当運用においては、原則として、次頁の表の背景色が濃いグレーの等級が付与された発行体は投資除外とし、背景色が薄いグレーの等級が付与された発行体については問題の内容を精査するとともに、ポートフォリオ内での保有上限を定めています。具体的には、「気候変動／移行リスクレーティング」および「国際規範への違反」については、E等級の発行体の合計保有比率を上限5%、また、「ESG総合レーティング」についてはD等級の発行体の合計保有比率を上限15%に制限しています。

当運用では、気候変動に関連する事業を中心に展開する発行体を投資対象とし、このような包括的なESGスクリーニングを加えることで、ESGの観点で相対的に優良な発行体への投資を行っています。

<主な投資先ファンドの運用に関するDWSのESG関連レーティング>

分析対象	① DWS気候変動／ 移行リスク レーティング	② 問題のあるセクター	③ 問題のある兵器	④ 国際規範への違反	⑤ DWS ESG総合レーティング
評価項目	気候変動に関する 機会とリスク	問題のあるセクター からの収益比率 ¹	核兵器、 クラスター弾等	国連グローバル・ コンパクト等への 対応 ⁵	複数の データ提供会社の コンセンサスによる ベスト・イン・クラス
A	真のリーダー (≥ 87.5 ポイント)	関与なし	関与がないことを 確認	問題ないことを 確認	真のESGリーダー (≥ 87.5 ポイント)
B	ソリューション提供 (75～87.5 ポイント)	わずかな関与	関与がないと 見込まれる	軽微な違反	ESGリーダー (75～87.5 ポイント)
C	対応可能／低リスク (50～75 ポイント)	1% ～ 5%	転用可能な 製品を製造	一定の違反	ESG中上位 (50～75 ポイント)
D	中程度のリスク (25～50 ポイント)	5% ～ 10%	子会社・関連会社 ² ／親会社 ³	重い違反	ESG中下位 (25～50 ポイント)
E	高リスク (12.5～25 ポイント)	10% ～ 25%	部品製造 ⁴	より重い違反	ESG劣位 (12.5～25 ポイント)
F	極めて高いリスク (0～12.5 ポイント)	≥ 25%	兵器製造	最高レベルの違反／ グローバル・コンパクト の非遵守 ⁶	深刻なESG劣位 (0～12.5 ポイント)

・上記表はDWS ESGエンジンによる様々な評価のうち、主な投資先ファンドの運用に関わるESG関連レーティングの一覧です。
注：各評価項目において、背景色が濃いグレーの等級の発行体は投資除外。背景色が薄いグレーの等級の発行体は問題の内容の精査を行うとともに、合計保有比率に上限を設定。

(1) 表中の収益比率の閾値は標準値であり、一部セクターは個別に閾値を設定。(2) E等級またはF等級の発行体への株式保有が20%超。(3) E等級またはF等級の発行体による株式保有が50%超。(4) 問題のある兵器のみに使用される重要部品。(5) 労働問題およびコーポレート・ガバナンス問題を含む。(6) F等級の発行体は国連グローバル・コンパクトの企業行動規範を非遵守と解釈可能。

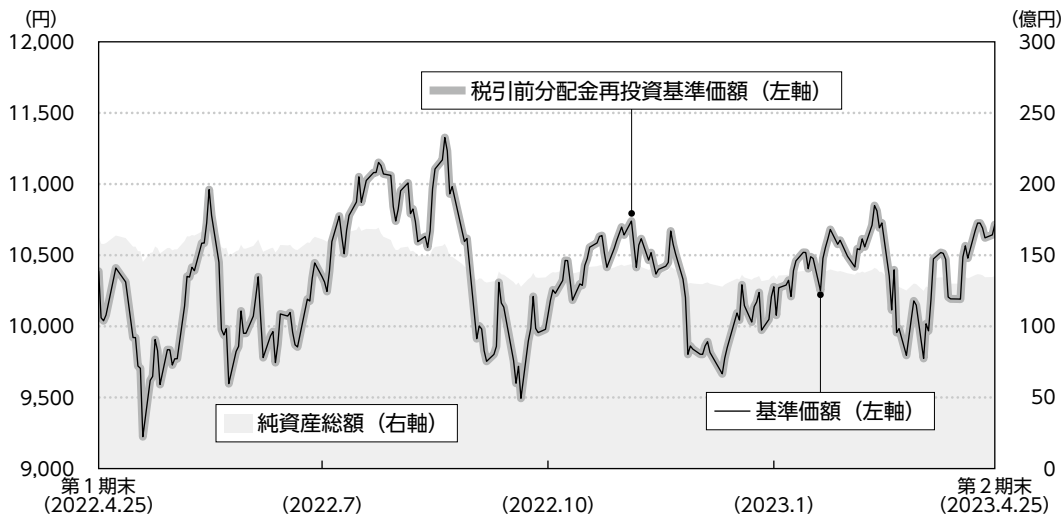
以上

ESGファンドの考え方等につきましては、今後のESGを取り巻く情勢等に応じ見直す場合があります。

運用経過

2022年4月26日～2023年4月25日

基準価額等の推移



第2期首	10,387円	既払分配金	0円
第2期末	10,715円	騰落率 (分配金再投資ベース)	3.2%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- 2022年6月中旬から9月中旬にかけて、インフレ懸念の後退や米主要テクノロジー企業の堅調な業績等を受けて株価が上昇基調で推移したことに加え、日米金融政策の方向性の違いが改めて鮮明になったことなどから米ドル高円安基調となったこと
- 2023年1月上旬から3月初旬にかけて、大型テクノロジー企業の業績を好感し、グロース（成長）株やテクノロジー株への物色などにより株価が上昇したことに加え、市場予想を上回る米雇用統計を受けて米連邦準備制度理事会（FRB）による積極的な利上げ観測が高まったことなどから、米ドルが対円で上昇したこと

<下落要因>

- 2022年9月中旬から下旬にかけて、欧米諸国における高インフレの持続や景気悪化懸念、イギリスの財政悪化懸念による金利上昇などから投資家のリスク回避姿勢が強まり、株価が下落基調で推移したこと
- 12月上旬から下旬にかけて、グローバルでの金利上昇圧力を受けて株価が下落したこと

1万口当たりの費用明細

項目	第2期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	122円	1.182%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は10,322円です。
（投信会社）	（ 40）	（0.385）	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	（ 79）	（0.770）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	（ 3）	（0.027）	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	0	0.003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	（ 0）	（0.003）	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
（その他）	（ 0）	（0.000）	・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	122	1.185	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

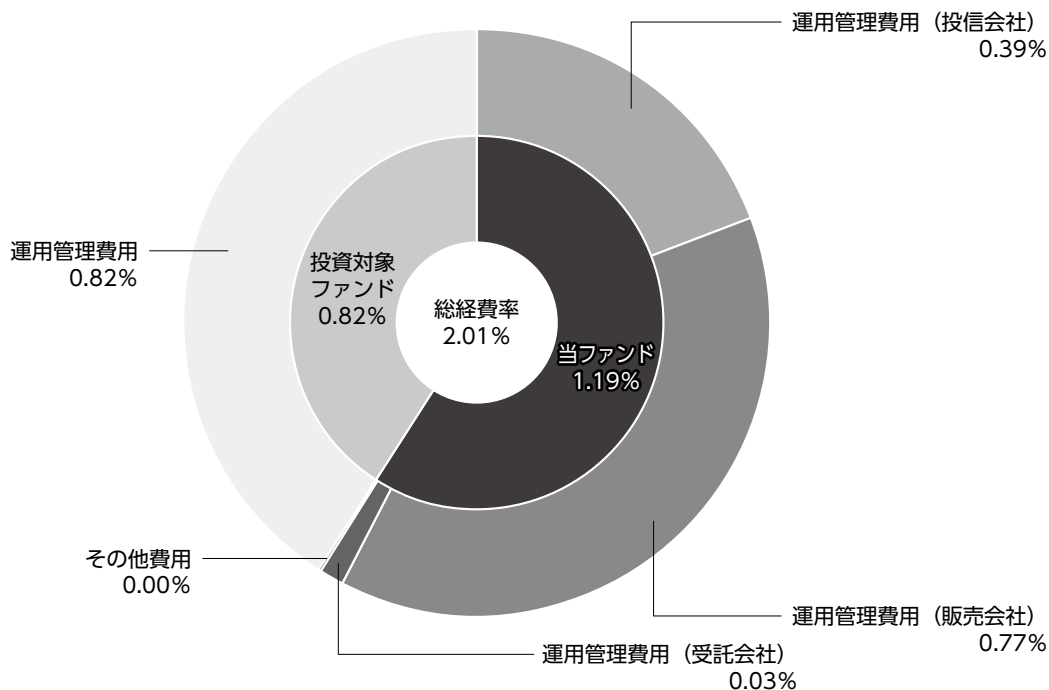
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている外国投資信託証券が支払った費用を含みません（マザーファンドを除く）。

（参考情報）

■ 総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.01%**です。

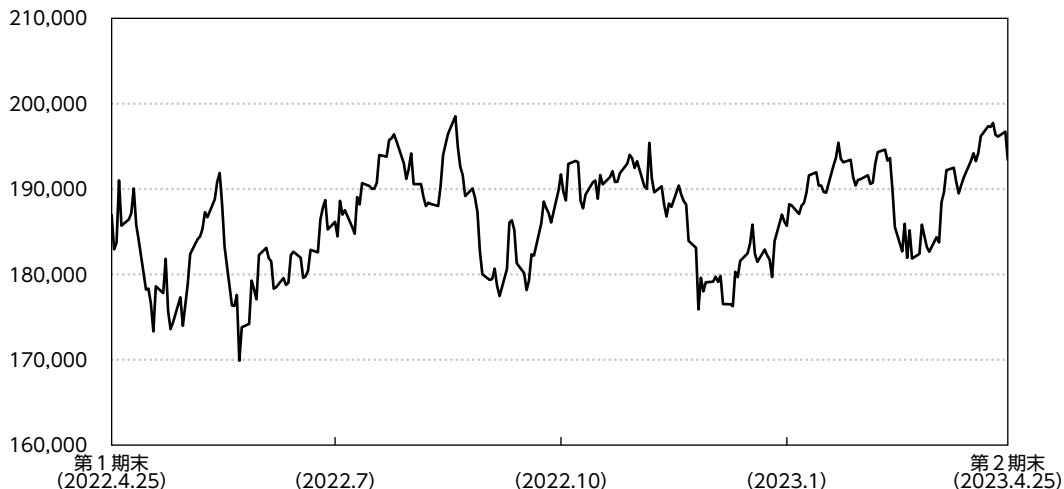


項目	比率
総経費率 (①+②)	2.01%
①当ファンドの費用の比率	1.19%
②投資対象ファンドの運用管理費用の比率	0.82%

- (注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注3) 各比率は、年率換算した値です。
- (注4) 投資対象ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。
- (注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資対象ファンドが支払った費用を含みません。
- (注6) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。
- (注8) 投資対象ファンドの運用管理費用には運用管理費用以外の費用も含まれます。

世界株式市況

【MSCI AC ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）の推移】



(注) 指数はブルームバークのデータを使用しています。

当期の海外株式市場（MSCI AC ワールド・インデックス（配当込み、円ベース））は期を通じて見ると上昇しました。

期初より上下する展開となりましたが、2022年5月の米消費者物価指数（CPI）の伸び率が市場予想を上回ったことを背景に、急激な金融引き締めによる景気後退リスクが意識され下落する展開となりました。

6月中旬から9月中旬にかけては、インフレ懸念の後退や米主要テクノロジー企業の堅調な業績などを受けて上昇基調で推移しましたが、その後は欧米諸国における高インフレの持続や景気悪化懸念、イギリスの財政悪化懸念による金利上昇などから投資家のリスク回避姿勢が強まり、株価は下落基調で推移しました。

10月に入るとインフレのピークアウトが意識され、金融引き締めの長期化に対する警戒感がやわらいだことなどから株価は上昇しましたが、12月上旬から下旬にかけてはグローバルでの金利上昇圧力を受けて下落しました。1月以降は大型テクノロジー企業の業績を好感し、グロース株やテクノロジー株への物色などが上昇をけん引しました。

その後は、米地銀の経営破綻に端を発した欧米金融機関への信用不安から株価は下落する展開となりましたが、3月下旬から当期末にかけては、欧米金融当局の迅速な対応やFRBの将来的な利下げ期待などから上昇基調で推移しました。

ポートフォリオ

■当ファンド

「DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC（円建て）クラス」への投資を通じて、日本を含む各国の株式のなかから、気候変動に関連する企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。

■DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC（円建て）クラス

*DWSインベストメントGmbHの資料（現地における当期末の前月末営業日基準）に基づき、ニッセイアセットマネジメントが作成しています。

組入銘柄については、気候変動に関連する事業を展開する企業のなかでも、特に優れた技術・ビジネスモデルを有し、持続的な成長が期待される企業を選別して投資を行いました。

3月末における業種配分は、組入比率の高い順に資本財・サービス（29.9%）、情報技術（23.9%）、公益事業（11.5%）としており、国・地域別配分は、組入比率の高い順にアメリカ（46.2%）、フランス（9.6%）、オランダ（8.1%）としています。

また、サブテーマ別構成比率については、緩和（温室効果ガスの排出抑制等）77.9%、適応（悪影響の軽減等）22.1%としています。

（注1）業種配分、国・地域別配分比率は対純資産総額比、サブテーマ別構成比率は対組入株式等評価額比です。

（注2）業種はGICS分類（セクター）によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。以下同じです。

（注3）国・地域およびサブテーマはDWSインベストメントGmbHの分類によるものです。

組入上位5銘柄

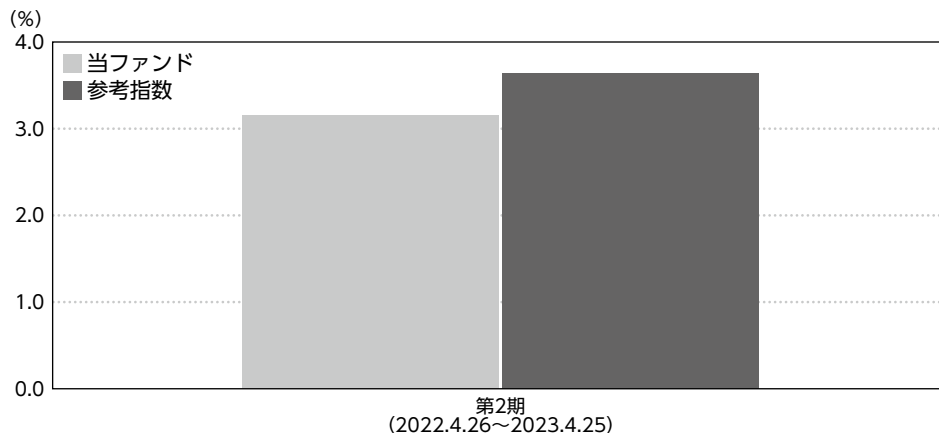
	銘柄	比率	サブテーマ	投資の視点（含む気候変動関連事業の取り組み）
1	ダーリン・イングレディエント	3.1%	緩和 適応	米国でバイオ燃料原料による事業を展開。バイオ燃料の活用により、化石燃料と比較してCO ₂ 排出量の最大85%の削減が可能となる。燃料原料事業に加えて、バイオ燃料事業での利益拡大が期待できる。
2	リパブリック・サービス	3.0%	緩和	米国の一般廃棄物処理会社。廃棄物の収集や処理、リサイクルなど循環型経済をめざすサービスを提供。安定した需要と同社の持つ価格決定力により、利益の拡大が期待できる。
3	STマイクロエレクトロニクス	2.9%	緩和	スイスの半導体メーカー。主に電気自動車などの環境に配慮した自動車向けに半導体関連製品を提供。自動車等の産業分野におけるエネルギー効率化に伴う構造的な需要により、利益の拡大が期待できる。
4	ファーストソーラー	2.9%	緩和	主に米国でエネルギー効率の高い太陽光発電関連製品を提供。同社売上60%超を占める米国における脱炭素化に向けた政策の恩恵を受けることにより、利益拡大が期待できる。
5	マイクロソフト	2.9%	緩和	同社が提供するクラウドコンピューティングの活用により、従来のデータセンターと比較しCO ₂ 排出量や電力消費量の90%超の削減につながる。クラウド事業は業務効率化のニーズの高まりの恩恵を受け、利益拡大につながると考えられる。

（注）比率は対純資産総額比です。

■ニッセイマネーストックマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

参考指数との差異



当ファンドはベンチマークを設けていません。参考指数はMSCI AC ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）です。

当期の税引前分配金再投資基準価額騰落率は+3.2%となり、参考指数騰落率（+3.6%）を下回りました。

これは「DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC（円建て）クラス」の個別銘柄選択において、生活必需品や公益事業などの業種がマイナスに寄与したことなどによるものです。

（注1）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注2）参考指数の詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

分配金

当期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案した結果、見送らせていただきました。
 なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	当期
	2022年4月26日～2023年4月25日
当期分配金（税引前）	—
対基準価額比率	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	715円

（注1）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

「DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC（円建て）クラス」への投資を通じて、日本を含む各国の株式のなかから、気候変動に関連する企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。

■DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC（円建て）クラス

信用不安を受けた銀行の貸し出し態度の厳格化による景気への影響などが表面化するには、しばらく時間を要するとみられます。引き続き、金融市場の不安心理が拡大しやすいことや企業の経営活動が保守的になる可能性があることから、過度な楽観には注意が必要であると判断しています。信用不安が落ち着き、景気は減速しつつも良好な雇用環境が景気の下振れリスクを緩和し、金融引き締めの転換が図られることがベストシナリオではありますが、さまざまなリスクがくすぶっていることから、その要素を細かに注意深く見る局面が続いていると考えています。景気減速を背景とした企業業績見通しへの下方圧力は継続しており、金融引き締めが続く限り株式のバリュエーション（企業の利益・資産など、本来の企業価値と比較して、相対的な株価の割高・割安を判断する指標）は株価の押し上げ要因にはなりづらく、個々の企業業績を中心としたファンダメンタルズ（基礎的条件）に着目した物色やセクターローテーション（景気の局面ごとに有望な業種別銘柄群に投資対象を切り替えていく戦略）の激しい動きが続く可能性が想定されます。

このような環境の中、地球環境問題の解決策となるようなクリーン・テクノロジーの分野は単なる流行の投資ではなく、今後数十年にわたって魅力的な投資機会を提供すると考えています。引き続き、当ファンドでは気候変動に関連する事業を展開する企業の中でも特に、優れた技術・ビジネスモデルを有し、持続的な成長が期待される企業を選別し、投資を行う方針です。

■ニッセイマネーストックマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

組入ファンド

	第2期末 2023年4月25日
DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC（円建て）クラス	99.2%
ニッセイマネーストックマザーファンド	0.0

（注1）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

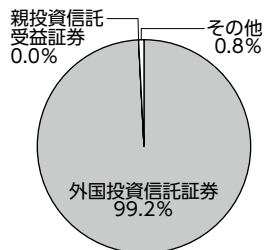
（注2）組入全ファンドを記載しています。

純資産等

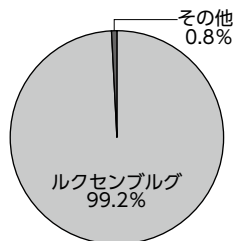
項目	第2期末 2023年4月25日
純資産総額	13,527,267,416円
受益権総口数	12,624,474,058口
1万口当たり基準価額	10,715円

（注）当期間中における追加設定元本額は849,042,273円、同解約元本額は3,936,177,107円です。

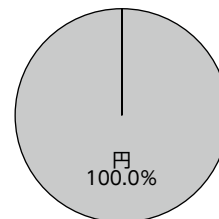
資産別配分



国別配分



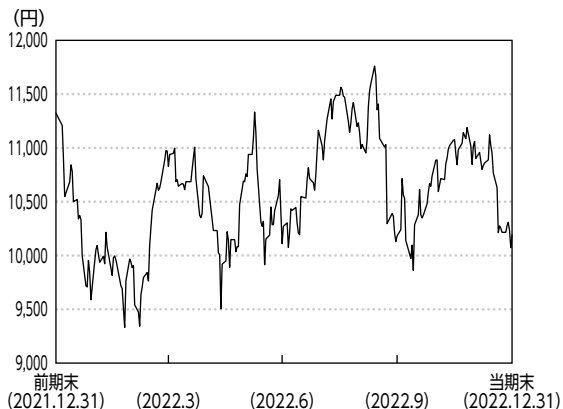
通貨別配分



（注）資産別・国別・通貨別配分は、2023年4月25日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC（円建て）クラスの概要

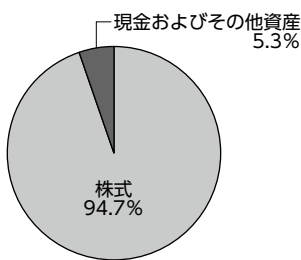
■ 税引前分配金再投資基準価額の推移



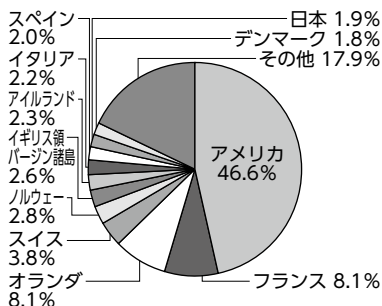
■ 上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
Darling Ingredients Inc	米ドル	3.5%
Signify NV	ユーロ	3.1%
Republic Services Inc	米ドル	3.0%
VMware Inc	米ドル	3.0%
Nomad Foods Ltd	米ドル	2.6%
SolarEdge Technologies Inc	米ドル	2.5%
Air Products and Chemicals Inc	米ドル	2.4%
Microsoft Corp	米ドル	2.3%
Schneider Electric SE	ユーロ	2.3%
Verisk Analytics Inc	米ドル	2.3%
組入銘柄数		71

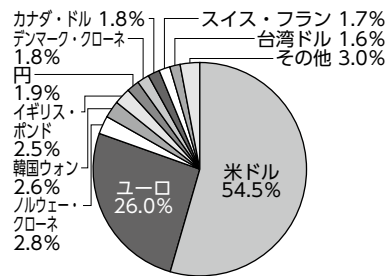
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 税引前分配金再投資基準価額の推移は、外国投資信託証券の直近の決算期のものです。

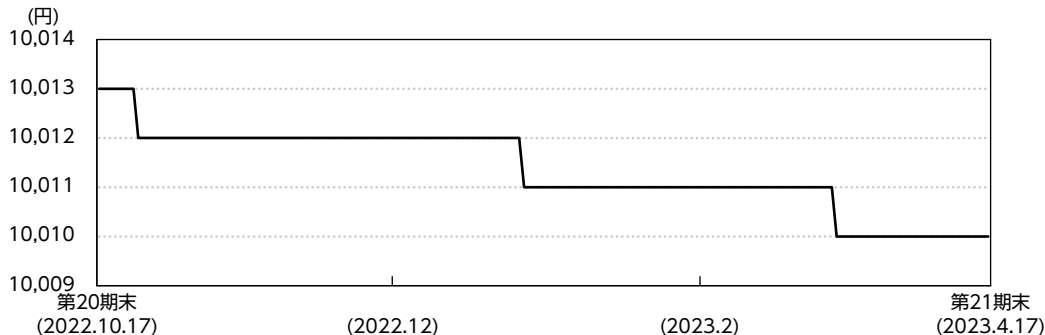
(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、外国投資信託証券決算日（2022年12月31日現在）のものであり、比率は外国投資信託証券の純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はDWSインベストメントGmbHの分類によるものです。

(注3) 1万円当たりの費用明細につきましては、入手が困難であるため記載していません。

(注4) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の投資有価証券明細表をご参照下さい。

ニッセイマネーストックマザーファンドの概要

■ 基準価額の推移



■ 上位銘柄

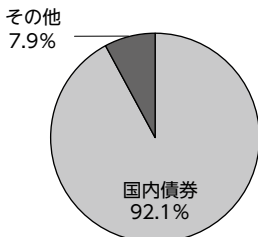
銘柄名	通貨	比率
第1121回 国庫短期証券	円	28.0%
第132回 共同発行市場公募地方債	円	22.1
平成30年度第2回 北海道公募公債（5年）	円	22.0
第374回 大阪府公募公債	円	20.0
組入銘柄数		4

■ 1万口当たりの費用明細

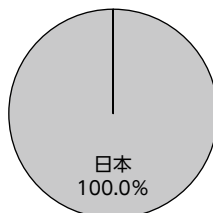
2022.10.18～2023.4.17

項目	金額
その他費用 (その他)	0円 (0)
合計	0

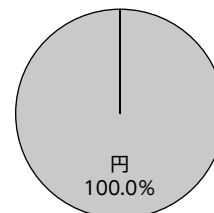
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日（2023年4月17日現在）のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の組入有価証券明細表をご参照ください。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考) 基準価額+ 累計分配金	参考指数	期中 騰落率	DWS・インベスト・ ESG・クライメート・ テックFC (円建て) クラス	債券 組入比率	純資産 総額
(設定日) 2021年4月26日	円 10,000	円 -	% -	円 10,000	10,000	% -	% -	% -	百万円 1,345
1期 (2022年4月25日)	10,387	0	3.9	10,387	11,515	15.2	98.7	0.0	16,319
2期 (2023年4月25日)	10,715	0	3.2	10,715	11,935	3.6	99.2	0.0	13,527

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注3) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注4) 参考指数は設定時を10,000として指数化しています。

(注5) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注6) 設定日の純資産総額は当初設定元本を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	参考指数	騰落率	DWS・インベスト・ ESG・クライメート・ テックFC (円建て) クラス	債券 組入比率
(期首) 2022年4月25日	円 10,387	% -	11,515	% -	% 98.7	% 0.0
4月末	10,079	△3.0	11,202	△2.7	98.5	0.0
5月末	10,351	△0.3	11,221	△2.6	98.4	0.0
6月末	10,052	△3.2	11,071	△3.9	98.6	0.0
7月末	10,596	2.0	11,384	△1.1	98.8	0.0
8月末	10,825	4.2	11,522	0.1	99.3	0.0
9月末	9,754	△6.1	10,868	△5.6	98.4	0.0
10月末	10,322	△0.6	11,712	1.7	98.6	0.0
11月末	10,414	0.3	11,534	0.2	99.0	0.0
12月末	9,816	△5.5	10,938	△5.0	98.8	0.0
2023年1月末	10,324	△0.6	11,354	△1.4	99.1	0.0
2月末	10,545	1.5	11,625	1.0	99.0	0.0
3月末	10,474	0.8	11,532	0.1	99.4	0.0
(期末) 2023年4月25日	10,715	3.2	11,935	3.6	99.2	0.0

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

売買および取引の状況

2022年4月26日～2023年4月25日

(1) 投資信託証券

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC (円建て) クラス	千口 14	千円 143,660	千口 320	千円 3,574,700

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 口数および金額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ニッセイマネーストックマザーファンド	千口 -	千円 -	千口 -	千円 -

(注) 当期における親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

利害関係人との取引状況等

2022年4月26日～2023年4月25日

当期における利害関係人との取引はありません。

組入有価証券明細表

2023年4月25日現在

(1) 投資信託証券

ファンド名	期首(前期末)	当期末		
	口数	口数	評価額	比率
	千口	千口	千円	%
DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC (円建て) クラス	1,502	1,195	13,417,974	99.2
合計	1,502	1,195	13,417,974	99.2

(注1) 比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託残高

種類	期首 (前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ニッセイマネースtockマザーファンド	9	9	9

(注) 当期末におけるニッセイマネースtockマザーファンド全体の口数は49,992千口です。

投資信託財産の構成

2023年4月25日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC (円建て) クラス	13,417,974	97.8
ニッセイマネースtockマザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	297,900	2.2
投資信託財産総額	13,715,885	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

ニッセイ気候変動関連グローバル株式ファンド（資産成長型）

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年4月25日現在)

項目	当期末
(A) 資産	13,715,885,495円
コール・ローン等	297,900,730
DWS・インベスト・ESG・ クライメート・テックFC (円建て)クラス(評価額)	13,417,974,769
ニッセイマネーストック マザーファンド(評価額)	9,996
(B) 負債	188,618,079
未払解約金	108,347,371
未払信託報酬	80,053,312
その他未払費用	217,396
(C) 純資産総額(A-B)	13,527,267,416
元本	12,624,474,058
次期繰越損益金	902,793,358
(D) 受益権総口数	12,624,474,058口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,715円
(注) 期首元本額	15,711,608,892円
期中追加設定元本額	849,042,273円
期中一部解約元本額	3,936,177,107円

損益の状況

当期 (2022年4月26日~2023年4月25日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 96,913円
受取利息	17,392
支払利息	△ 114,305
(B) 有価証券売買損益	596,462,318
売買益	777,891,726
売買損	△ 181,429,408
(C) 信託報酬等	△ 171,561,371
(D) 当期損益金(A+B+C)	424,804,034
(E) 前期繰越損益金	49,868,601
(分配準備積立金)	(50,066,380)
(繰越欠損金)	(△ 197,779)
(F) 追加信託差損益金*	428,120,723
(配当等相当額)	(2,797,052)
(売買損益相当額)	(425,323,671)
(G) 合計(D+E+F)	902,793,358
次期繰越損益金(G)	902,793,358
追加信託差損益金	428,120,723
(配当等相当額)	(2,797,052)
(売買損益相当額)	(425,323,671)
分配準備積立金	474,769,548
繰越欠損金	△ 96,913

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

分配金の計算過程

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	424,703,168円
(c) 信託約款に定める収益調整金	428,120,723円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	50,066,380円
(e) 分配対象額(a+b+c+d)	902,890,271円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	715.19円
(g) 分配金	0円
(h) 分配金(1万口当たり)	0円

お知らせ

■自社の実質保有比率

2023年3月末現在、当ファンドの主要投資対象であるニッセイマネーストックマザーファンドの信託財産において、当社は、当該マザーファンド受益証券を他のベビーファンドを通じて実質的に99.9%保有しています。当該実質保有分は、当社により他のベビーファンドを通じて解約されることがあります。

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／内外／株式	
信 託 期 間	2021年4月26日～2031年4月25日	
運 用 方 針	外国投資信託証券への投資を通じて、日本を含む各国の株式のなかから、気候変動に関連する事業を展開する企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。	
主 要 運用対象	ニッセイ気候変動関連 グローバル株式ファンド (資産成長型)	「DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC（円建て） クラス」および「ニッセイマネーストックマザーファンド」
	DWS・インベスト・ESG・ クライメート・テックFC (円建て) クラス	日本を含む世界の株式
	ニッセイマネーストック マザーファンド	円建ての短期公社債および短期金融商品
運 用 方 法	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。 ・株式への直接投資は行いません。	
分 配 方 針	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。	

以下は、「DWS・インベスト・ESG・クライメート・テック」(ルクセンブルグ籍外国投資信託証券)の2022年12月31日現在の財務諸表のうち、同ファンドにかかる部分を、委託会社において抜粋し、その原文を翻訳したものです。同ファンドの財務諸表は、現地の諸法規に準拠して作成されており、独立監査人の監査を受けております。なお、「投資有価証券明細表」については、独立監査人の監査を受けておりません。

(1) 損益計算書 (2022年1月1日～2022年12月31日)

	(ユーロ)
収益	
配当収入 (源泉徴収前)	9,765,319.37
流動資産運用益 (源泉徴収前)	357,787.01
外国源泉税控除	(1,331,463.17)
その他収益	1,513.10
収益 (損失) 合計	<u>8,793,156.31</u>
費用	
借入金利息とマイナス預金利息	(15,300.17)
管理報酬	(10,751,450.82)
基本管理費	(10,721,289.49)
管理事務代行報酬	(30,161.33)
預託手数料	(26,431.69)
監査、法務、発行費用	(47,094.39)
加入税	(402,132.59)
その他費用	(972,811.20)
前払手数料	(758,639.36)
その他	(214,171.84)
費用合計	<u>(12,215,220.86)</u>
投資純利益 (損失)	<u>(3,422,064.55)</u>
売却取引	
実現利益 (損失)	(1,136,462.45)
資産売却差益 (損失)	(1,136,462.45)
純利益 (損失)	<u>(4,558,527.00)</u>

(2) 投資有価証券明細表 (2022年12月31日)
DWS Invest ESG Climate Tech

Security name	Count/ principal currency	Quantity/ units/ amount	Purchases/ additions in the reporting period	Sales/ disposals	Currency	Market price	Total market value in EUR	% of net assets
Securities traded on an exchange							723 333 175.78	94.70
Equities								
Descartes Systems Group, Inc.	Count	63 210	63 210		CAD	94.92	4 144 183.47	0.54
Stantec, Inc.	Count	210 870	210 870		CAD	64.72	9 426 462.86	1.23
SIG Combicoll Group AG	Count	294 003	118 715		CHF	20.26	6 040 748.67	0.79
Sika AG	Count	30 363	16 510		CHF	222.9	6 863 637.08	0.90
ALK-Abello A/S	Count	437 410	437 410		DKK	95.95	5 643 734.41	0.74
Orsted AS	Count	98 246	21 389		DKK	631.2	8 339 014.88	1.09
Air Liquide SA	Count	97 856	57 765		EUR	133.4	13 053 990.40	1.71
AIXTRON SE	Count	146 530	245 470	98 940	EUR	26.97	3 951 914.10	0.52
Alfen Beheer BV	Count	81 674	14 448		EUR	83.78	6 842 647.72	0.90
Arcadis NV	Count	167 540	167 540		EUR	36.88	6 178 875.20	0.81
Cie de Saint-Gobain	Count	176 410	176 410		EUR	45.78	8 076 049.80	1.06
EDP Renovaveis SA	Count	397 041	133 272		EUR	20.64	8 194 926.24	1.07
Enel SpA	Count	1573 690	1573 690		EUR	5.054	7 953 423.26	1.04
Fugro NV	Count	409 844	171 310	419 690	EUR	11.26	4 614 843.44	0.60
Kerry Group PLC	Count	96 670	48 800		EUR	84.24	8 143 480.80	1.07
Koninklijke DSM NV	Count	119 412	51 372		EUR	115.05	13 738 350.60	1.80
Neste Oyj	Count	317 908	42 844		EUR	43.39	13 794 028.12	1.81
Prysmian SpA	Count	262 650	262 650		EUR	34.89	9 163 858.50	1.20
Rexel SA	Count	472 920	472 920		EUR	18.51	8 753 749.20	1.15
Schneider Electric SE	Count	133 759	32 385		EUR	131.48	17 586 633.32	2.30
Siemens Energy AG	Count	536 060	536 060		EUR	17.575	9 421 254.50	1.23
Signify NV	Count	739 007	295 365		EUR	31.56	23 323 060.92	3.05
Solaria Energia y Medio Ambiente SA	Count	406 572	57 498		EUR	17.22	7 001 169.84	0.92
STMicroelectronics NV	Count	494 365	301 999		EUR	32.995	16 311 573.18	2.14
Veolia Environnement SA	Count	608 233	228 791		EUR	24.11	14 664 497.63	1.92
Drax Group PLC	Count	1 192 374	76 210	292 110	GBP	7.03	9 471 601.58	1.24
Smurfit Kappa Group PLC	Count	279 816	110 340		GBP	30.71	9 709 748.01	1.27
BYD Co., Ltd.	Count	273 000	392 500	119 500	HKD	192.6	6 309 501.81	0.83
Flat Glass Group Co., Ltd	Count	2 137 000	2 137 000		HKD	18.88	4 841 530.27	0.63
East Japan Railway Co.	Count	272 300	272 300		JPY	7 520	14 532 590.87	1.90
Samsung SDI Co., Ltd.	Count	29 093	18 291		KRW	591 000	12 720 364.42	1.67
Nissin ASA	Count	781 041	399 839		USD	166.6	12 382 406.27	1.62
Scatec ASA	Count	421 329	153 549		NOK	77.92	3 121 313.99	0.41
TOMRA Systems ASA	Count	350 098	350 098		NOK	165.58	5 611 434.75	0.72
Nibe Industrier AB -B-	Count	658 240	658 240		SEK	101.2	5 990 386.52	0.79
Sweco AB -B-	Count	646 961	163 955		SEK	101.3	5 893 558.65	0.77
Voltron Power Technology Corp.	Count	94 000	94 000		TWD	1 545	4 420 368.28	0.58
Air Products and Chemicals, Inc.	Count	65 050	65 050		USD	307.11	18 688 896.46	2.45
American Water Works Co., Inc.	Count	81 626	35 126		USD	153.87	11 749 648.32	1.54
Aptiv PLC	Count	86 826	33 695		USD	93.03	7 556 404.78	0.99
Array Technologies, Inc.	Count	655 514	434 674	481 620	USD	18.67	11 449 029.87	1.50
Darling Ingredients, Inc.	Count	459 360	143 618	68 440	USD	61.87	26 587 389.03	3.48
Ecobab, Inc.	Count	42 051	18 817		USD	145.66	5 730 058.20	0.75
Enphase Energy, Inc.	Count	56 848	14 843		USD	260.5	13 853 685.27	1.81
Eversource Energy	Count	176 802	87 132		USD	84.67	14 004 226.70	1.83
First Solar, Inc.	Count	121 162	65 390	25 890	USD	146.14	16 564 484.91	2.17
Fluence Energy, Inc.	Count	246 454	788 813	635 180	USD	16.8	3 873 357.22	0.51
Generac Holdings, Inc.	Count	34 560	34 560		USD	98.27	3 177 145.39	0.42
Hannon Armstrong Sustainable Infrastructure Capital, Inc.	Count	235 911	108 940		USD	29.5	6 510 473.97	0.85
Itron, Inc.	Count	213 768	42 782		USD	50.72	10 142 951.25	1.33
Marsh & McLennan Cos, Inc.	Count	109 470	23 606		USD	165.3	16 328 164.00	2.22
Microsoft Corp.	Count	78 085	9 567	13 990	USD	237.88	17 539 261.65	2.30
WIO, Inc.-ADR	Count	277 538	110 280		USD	9.86	2 560 070.63	0.34
Nomad Foods Ltd	Count	1 216 317	697 105		USD	17.18	19 548 450.34	2.56
NXP Semiconductors NV	Count	51 172	26 050		USD	155.05	7 422 437.70	0.97
ON Semiconductor Corp.	Count	57 460	57 460		USD	61.34	3 297 249.36	0.43
Owens Corning	Count	144 660	144 660		USD	85.31	11 544 916.65	1.51
Republic Services, Inc.	Count	191 860	191 860		USD	128.96	23 146 315.24	3.03
SolarEdge Technologies, Inc.	Count	73 834	35 751		USD	275.5	19 029 194.26	2.49
Sprouts Farmers Market, Inc.	Count	339 860	339 860		USD	32.44	10 313 909.06	1.35
Sunnova Energy International, Inc.	Count	455 696	181 364		USD	17.68	7 537 023.62	0.99
Synopsys, Inc.	Count	32 758	1 682		USD	316.89	9 711 097.45	1.27
TE Connectivity Ltd	Count	45 978	2 360		USD	114.26	4 914 583.23	0.64
TopBuild Corp.	Count	69 106	8 452		USD	156.26	10 101 967.69	1.32
Trimble, Inc.	Count	148 142	70 662		USD	49.58	6 871 113.54	0.90
Verisk Analytics, Inc.	Count	104 971	33 213		USD	176.01	17 284 191.79	2.26
VMware, Inc.	Count	200 247	64 880		USD	121.61	22 781 258.19	2.98
Weyerhaeuser Co.	Count	147 825	7 588		USD	31.04	4 292 516.76	0.56
XPeng, Inc.-ADR	Count	216 165	50 267		USD	9.96	2 014 128.22	0.26
Xylem, Inc.	Count	87 365	38 722		USD	110.18	9 004 977.84	1.18
Zoetis, Inc.	Count	83 278	4 275		USD	146.48	11 411 717.63	1.49
Total securities portfolio							723 333 175.78	94.70

DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC (円建て) クラス

Security name	Count/ units/ currency	Quantity/ principal amount	Purchases/ additions in the reporting period	Sales/ disposals	Currency	Market price	Total market value in EUR	% of net assets
Derivatives								
(Minus signs denote short positions)								
Currency derivatives							-916.05	0.00
Receivables/payables								
Forward currency transactions								
Forward currency transactions (long)								
Open positions								
USD/EUR 0.1 million							-566.87	0.00
Closed positions								
USD/EUR 0.1 million							-65.91	0.00
Forward currency transactions (short)								
Open positions								
USD/CAD 0.1 million							30.02	0.00
USD/CHF 0.1 million							-30.20	0.00
USD/DKK 0.1 million							-42.53	0.00
USD/GBP 0.1 million							8.67	0.00
USD/HKD 0.1 million							-3.43	0.00
USD/JPY 0.3 million							-90.68	0.00
USD/KRW 3.7 million							-130.80	0.00
USD/NOK 0.1 million							-16.55	0.00
USD/SEK 0.1 million							5.90	0.00
USD/TWD 0.1 million							8.13	0.00
Closed positions								
USD/DKK 0.1 million							-18.12	0.00
USD/HKD 0.1 million							-0.22	0.00
USD/KRW 0.5 million							-5.27	0.00
USD/SEK 0.1 million							1.81	0.00
Cash at bank							41 028 500.21	5.37
Demand deposits at Depositary								
EUR deposits							3 761 008.47	0.49
Deposits in other EU/EEA currencies								
Danish krone							9 408.69	0.00
Norwegian krone							9 488.56	0.01
Swedish krona							9 371.41	0.00
Deposits in non-EU/EEA currencies								
British pound							10 018.20	0.00
Hong Kong dollar							9 340.24	0.00
Japanese yen							9 403.95	0.00
Canadian dollar							43 303.83	0.01
New Taiwan dollar							7 638 591.37	1.00
Swiss franc							9 534.51	0.00
South Korean won							6 929 749.75	0.91
U.S. dollar							3 855 953.80	0.50
Time deposits								
USD deposits – (DZ Bank AG, Frankfurt)							18 733 327.43	2.45
Other assets							572 885.03	0.07
Dividends/Distributions receivable							311 584.20	0.04
Prepaid placement fee *							225 551.57	0.03
Other receivables							35 749.26	0.00
Receivables from share certificate transactions							1 138 947.39	0.15
Total assets **							766 073 562.94	100.29
Other liabilities							-1 908 775.91	-0.24
Liabilities from cost items							-1 908 775.91	-0.24
Liabilities from share certificate transactions							-349 357.42	-0.05
Total liabilities							-2 259 103.91	-0.29
Net assets							763 814 459.03	100.00

Negligible rounding errors may have arisen due to the rounding of calculated percentages.

A list of the transactions completed during the reporting period that no longer appear in the investment portfolio is available free of charge from the Management Company upon request.

ニッセイマネーストック マザーファンド

運用報告書

第 21 期

(計算期間：2022年10月18日～2023年4月17日)

運用方針

- ① 円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。
- ② 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

主要運用 対象

円建ての短期公社債および短期金融商品

運用方法

以下の様な投資制限のもと運用を行います。
・外貨建資産への投資は行いません。



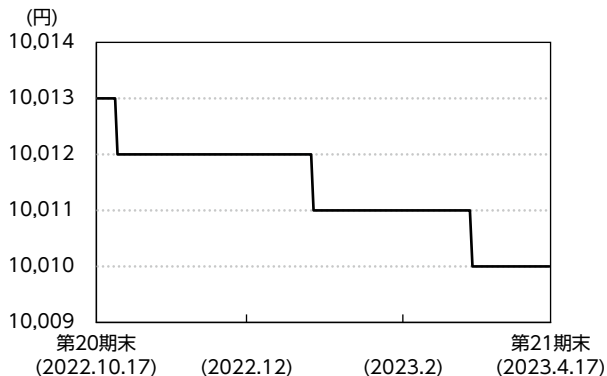
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過

2022年10月18日～2023年4月17日

基準価額等の推移



(注) 当マザーファンドはベンチマークを設けていません。

■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・前期末以降、利子等収益等が積み上がったこと

<下落要因>

- ・前期末以降、無担保コールレート翌日物のマイナス金利等が影響したこと

ポートフォリオ

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

ベンチマークとの差異

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざして運用を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

今後の運用方針

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

今後も引き続き、安定した収益確保のため、短期証券を中心に投資していく方針です。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中	債券 組入比率	純資産 総額
		騰落率		
	円	%	%	百万円
17期(2021年4月15日)	10,014	△0.0	78.2	50
18期(2021年10月15日)	10,014	0.0	70.2	50
19期(2022年4月15日)	10,013	△0.0	70.2	50
20期(2022年10月17日)	10,013	0.0	80.2	50
21期(2023年4月17日)	10,010	△0.0	92.1	50

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券 組入比率
	円	%	%
(期首)2022年10月17日	10,013	—	80.2
10月末	10,012	△0.0	60.2
11月末	10,012	△0.0	60.1
12月末	10,012	△0.0	90.1
2023年1月末	10,011	△0.0	90.0
2月末	10,011	△0.0	70.0
3月末	10,010	△0.0	70.0
(期末)2023年4月17日	10,010	△0.0	92.1

(注) 騰落率は期首比です。

1万口当たりの費用明細

2022年10月18日～2023年4月17日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
その他費用	0円	0.003%	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(その他)	(0)	(0.003)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	0	0.003	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（10,011円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2022年10月18日～2023年4月17日

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国	国債証券	14,014	—
内	地方債証券	22,071	—
			(30,000)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄

2022年10月18日～2023年4月17日

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
第1121回 国庫短期証券	14,014	—	—
第132回 共同発行市場公募地方債	11,067		
平成30年度第2回 北海道公募公債（5年）	11,003		

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) 金額の単位未満は切り捨てています。

組入有価証券明細表

2023年4月17日現在

国内（邦貨建）公社債

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	14,000 (14,000)	14,009 (14,009)	28.0 (28.0)	—	—	—	28.0 (28.0)
地方債証券	32,000 (32,000)	32,093 (32,093)	64.1 (64.1)	—	—	—	64.1 (64.1)
合計	46,000 (46,000)	46,102 (46,102)	92.1 (92.1)	—	—	—	92.1 (92.1)

(注1) 評価については、原則として証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。ただし、残存期間1年以内の公社債については、償却原価法により評価しています。以下同じです。

(注2) ()内は非上場債であり、上段の数字の内訳です。

(注3) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注4) 額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

(国内公社債の内訳)

債券種別	銘柄名	利率	償還年月日	額面金額	評価額
		%		千円	千円
国債証券	第1121回 国庫短期証券	—	2023/11/20	14,000	14,009
	小計	—	—	—	14,009
地方債証券	平成30年度第2回 北海道公募公債(5年)	0.0300	2023/ 5 /31	11,000	11,001
	第374回 大阪府公募公債	0.9380	2023/ 7 /28	10,000	10,026
	第132回 共同発行市場公募地方債	0.6600	2024/ 3 /25	11,000	11,065
	小計	—	—	—	32,093
	合計	—	—	—	46,102

投資信託財産の構成

2023年4月17日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	46,102	92.1
コール・ローン等、その他	3,939	7.9
投資信託財産総額	50,042	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

ニッセイマネーストックマザーファンド

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年4月17日現在)

項目	当期末
(A)資産	50,042,393円
コーポレート債	3,909,682
公社債(評価額)	46,102,655
未収利息	21,305
前払費用	8,751
(B)負債	85
その他未払費用	85
(C)純資産総額(A-B)	50,042,308
元本	49,992,760
次期繰越損益金	49,548
(D)受益権総口数	49,992,760口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,010円

(注1) 期首元本額 49,982,771円
 期中追加設定元本額 9,989円
 期中一部解約元本額 ー円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイマネーストックファンド (適格機関投資家限定)

ニッセイ世界リートオープン (毎月決算型)	49,942,807円
ニッセイ世界リートオープン (年2回決算型)	9,995円
ニッセイ気候変動関連グローバル株式ファンド (予想分配金提示型)	9,995円
ニッセイ気候変動関連グローバル株式ファンド (資産成長型)	9,987円
ニッセイ/シュロージャー好利回りCBファンド2022-12 (為替ヘッジあり・限定追加型)	9,987円
	9,989円

損益の状況

当期 (2022年10月18日~2023年4月17日)

項目	当期
(A)配当等収益	83,226円
受取利息	86,795
支払利息	△ 3,569
(B)有価証券売買損益	△95,065
売却損	△95,065
(C)信託報酬等	△ 1,510
(D)当期損益金(A+B+C)	△13,349
(E)前期繰越損益金	62,886
(F)追加信託差損益金	11
(G)合計(D+E+F)	49,548
次期繰越損益金(G)	49,548

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (F)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

指数に関して

■ファンドのベンチマーク等について

- ・MSCI AC ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI AC ワールド・インデックスは、MSCI Inc.が公表しているインデックスです。同インデックスに関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同インデックスの内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。